

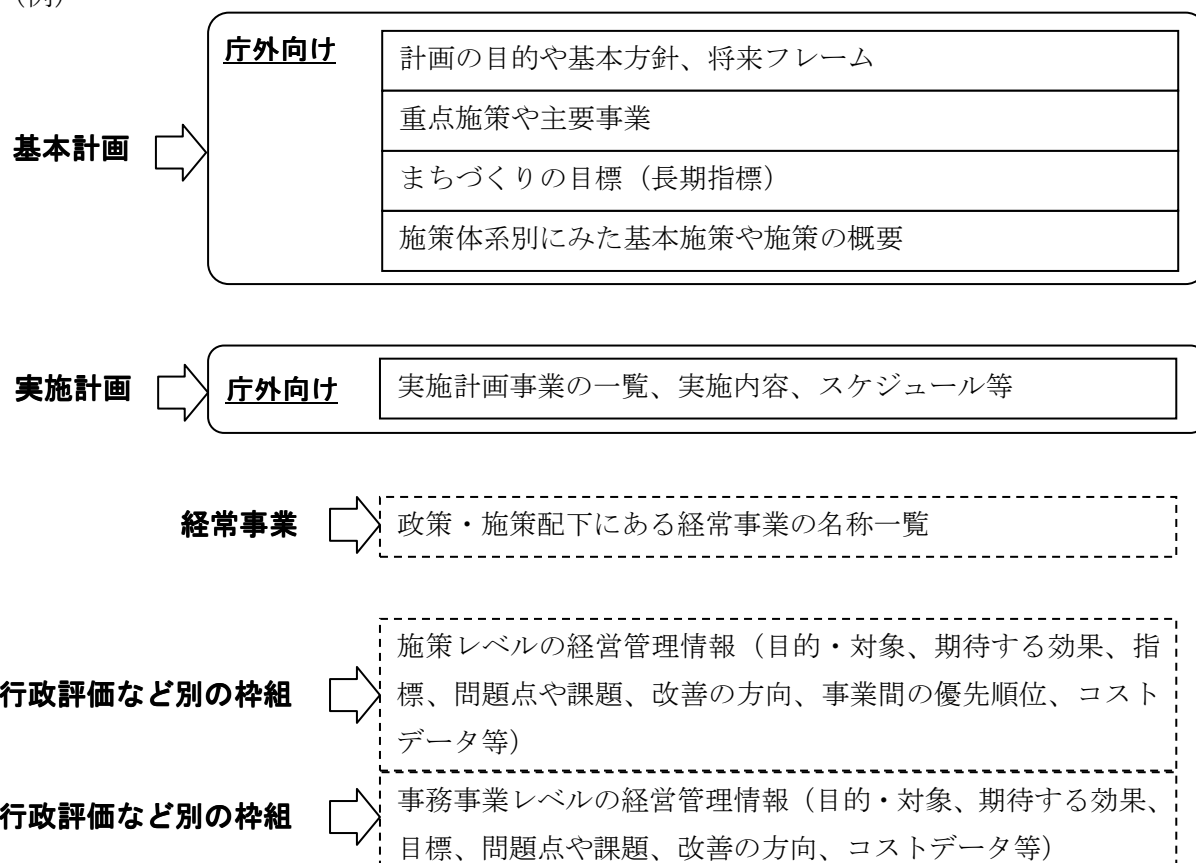
今後の基本計画の方向性（案）

- 今後の基本計画の方向性としては、評価改善のための内部管理情報との関係から、次のような選択肢が考えられる（なお、図の中にある文言や各項目の位置は、例示である）。

【案1 経営管理分離型】 ※現行の総合計画に近い形

- 庁外への情報提供用として、戦略的に取り組む部分と政策体系を中心とした部分を盛り込んだ総合計画とする（一般的な形）。
- 総合計画とは別の枠組みとして、行政評価など経営管理の情報を位置づける。

（例）

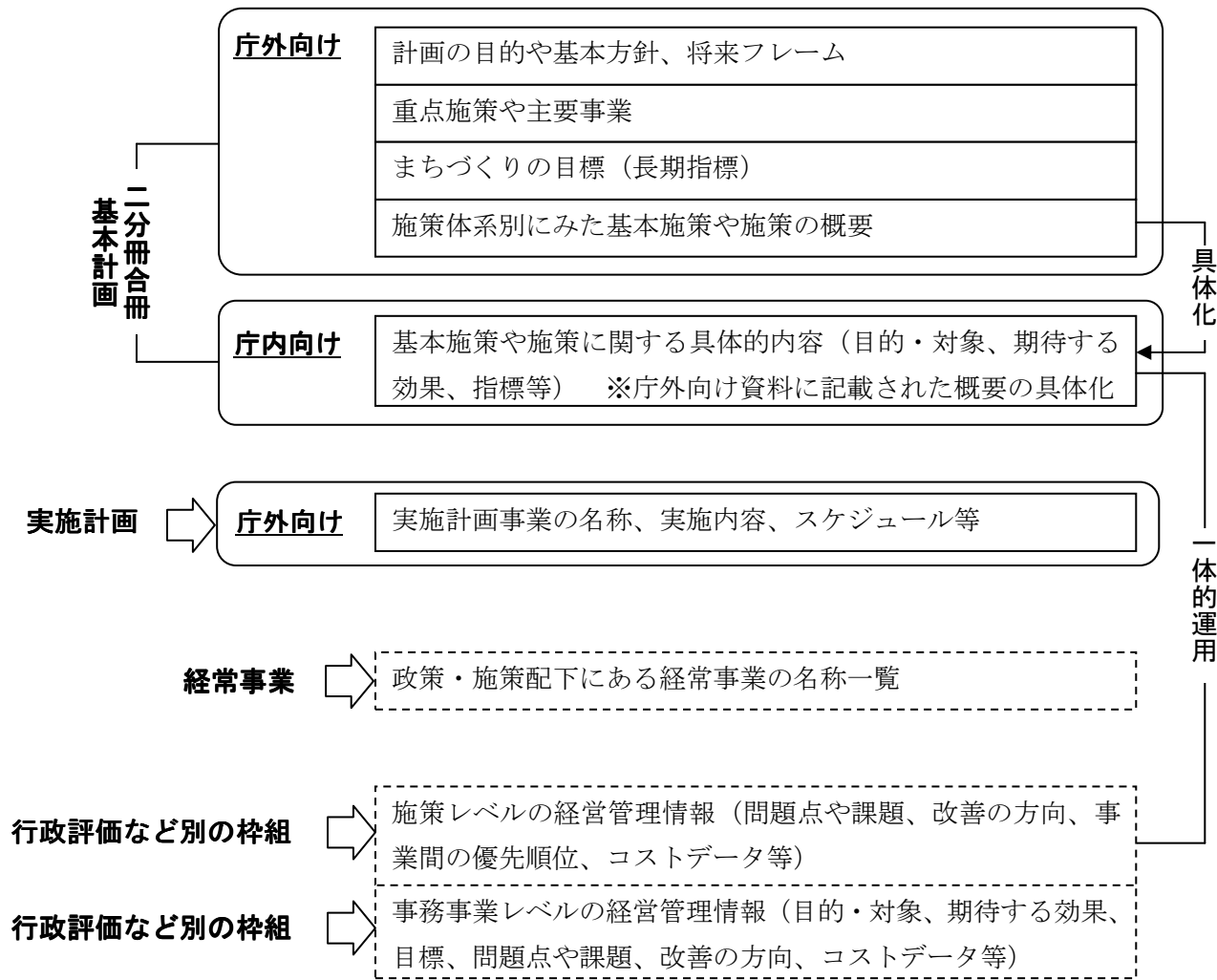


第 3 回_自治体経営改革戦略会議（H24. 8. 28 開催）

【案 2 経営管理一体型】

- 庁外への情報提供用として、戦略的に経営資源を投下する重点施策や主要事業等を表す部分、また、庁内の管理用として、PDCAサイクルを実現するために必要な経営資源や指標等の情報を表す部分に分類し、二分冊合冊による総合計画とする。

（例）



【参考：現行の総合計画の構成と行政評価との関係】 ※網掛け部分は計画の中核部分。

